

新年度予算ピックアップ

予算は、市が1年間に使うお金の単なる目安ではありません。限られた財源の中で、市民の皆さんの願いをまとめ、検討を重ねて編成されています。

新年度では、新しい事業や拡充された制度がたくさんあります。その取り組みについて、分野ごとに主なものを紹介します。



●予算の編成過程を公開中です

市ホームページ(広報ID 1008985)、市役所1階市民コーナー、各支所で閲覧できます

福祉・保健 ~やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまちをめざして~

●幼児教育の無償化

市の制度による軽減のほか、10月以降は国の制度による3歳以上の幼児教育の無償化を実施します。



●子育て住環境整備事業

..... 4,000万円

子育て家庭の多世代同居等のための住宅新築、改修などに対する助成を行います。

●保育サービス充実

..... 21億8,754万円

延長保育や低年齢児保育、障がい児保育、一時保育に対する助成のほか、市総合福祉センターでの夜間保育の実施などを行います。

●放課後児童健全育成事業

..... 1億7,060万円

放課後児童クラブ(19クラブ)の運営のほか、支援員の処遇改善に対する助成を行います。

●児童福祉施設整備費助成事業

..... 2億3,900万円

本母保育園園舎新築に対する助成を行います。

●高齢者在宅生活支援事業

..... 755万円

徘徊のある認知症の方のうち希望者を対象に市が個人賠償責任保険に加入するほか、高齢者世帯の雪下ろし等に対して助成するなど、高齢者が安心して暮らせるよう支援します。

●高齢者等住宅改造助成事業

..... 1億3,288万円

高齢者が居住する住宅のバリアフリー改修に対して助成を行います。



●介護人材確保事業

..... 500万円

介護ロボットの導入や介護職員の研修受講に対する助成を行います。

●安全安心快適なまちづくり事業

..... 230万円

民間施設のバリアフリー改修や子育て環境改修に対する助成のほか、ユニバーサルデザインタクシー購入に対して助成します。

●結婚支援事業

..... 1,993万円

広域連携による結婚支援のほか、結婚イベント開催や結婚新生活世帯に対する助成を行います。

●障がい者生活支援事業

..... 3,472万円

人工透析療養者や難病療養者、在宅障がい者の交通費助成を実施するほか、障がい者に対する生活支援を行います。

●障がい者就労支援事業

..... 3,000万円

障がい者の雇用継続や就労支援に対する助成を行います。

●障がい児通所支援事業

..... 3億4,087万円

障がい児への相談指導や療育訓練等による支援のほか、療育支援の中核となる人材の育成など発達支援体制の充実を図ります。